



「はるかのひまわり」のたね取りをしました

6月から全校生で育てていた「はるかのひまわり」のたね取りを、用務員さんにコツを教えてもらいながら、まず、児童会がやってみました。



業間の休み時間に、玄関の所で、児童会がたね取りをしていると、「何をしているの?」と、下の学年の児童が近づいてきました。



今回は、児童会がたね取りをしました。次は、各学年にたね取りを引き継いでいき、収穫したたねを、これからどのように使っていくかを検討します。「はるかのひまわり絆プロジェクト」の趣旨を再度確認しながら、「命の大切さ」や「人とのかわりの大切さ」を考える機会とし、この取り組みを、来年度につなげていきたいと思ひます。そして、防災教育にも役立てていきたいと思ひます。

1・2年生の保護者様
本来なら9月30日(木)に1・2年生は校外学習の予定でした。「緊急事態宣言」のため、11月に延期となりました。そのため、30日はお弁当の日になりました。子どもたちのために、お弁当を準備していただき、本当にありがとうございました。

4年生が、防災体験教室で学びました

9月30日（木）に、兵庫県防災士会から防災士さんをお招きして、4年生を対象に、防災学習を行いました。

防災に関する大切なポイントが、クイズ形式になっているワークシートを解いた後、実際に役立つ「新聞紙でつくるスリッパ」作りにもチャレンジしました。

4年生の児童は、主体的に質問をしたり、防災体験教室から学んだことを発表したりして、学習に参加できました。



地震が起こった時、避難するときに気をつけることを学びました。

- ① さない!
- ② しらない!
- ③ しゃべらない!
- ④ どもらない!
- ⑤ ちがつかない!



※新聞紙でスリッパづくりをした後、ダンボールで作った簡易トイレの紹介もしていただきました。災害から身を守ることは、とても大切です。日頃から、災害に備える意識を常に持つことが、命を守ることに繋がります。とてもよい経験ができました。